

女性の地域での活躍をサポートします!

女性のチャレンジ通信



地域活動を始めたい! 今の活動をもっと広げたい!
一緒に活動してくれる仲間を見つけたい!
そんな女性たちのチャレンジをサポートし、
一緒にあなたの“これから”を考える
「女性チャレンジ応援拠点」がお届けする
ニュースレターです。

発行: 2017年2月



オープニングイベント開催 2017年1月26日(木) 14時~16時 会場: クレオ大阪中央 交流サロン

女性チャレンジ応援拠点コーディネーターのリー・ヤマネ・清実さんを聞き手に、都島区の地域情報ポータルサイト「都島区.com」(都島ドットコム)を運営するNPO法人「mamaコム」の代表の柳生久理子さんをゲストスピーカーにお招きしたトークライブ「地域が私たちのインキュベーション」を開催しました。

都島区生まれで結婚後も都島区に暮らす柳生さんは、出産後に子連れで遠方に出かけることが大変なことから、梅田などの繁華街の情報だけでなく「地元のお店やイベントが特集された情報誌があればいいな」という思いを持っていました。2002年頃区内で開業する夫の店のPRのために作ったHPを、より多くの人に見てもらいたいとベビーカーを押しながら地元を歩いて宣伝。その後、地域のお店やイベントを掲載する情報サイトを立ち上げました。

掲載情報も増える中、「ママ友」たちがサイトの制作や取材を手伝ってくれるようになり、15人のスタッフを抱えるNPO法人に発展。今では、事務所を借りて、そのスペースでイベントを開催する他、地域の商店と協働でハロウィンイベントを主催するなど、情報サイトの運営にとどまらない幅広い活動を行っています。また、城東区や東淀川区など近隣の区にも同じ活動を広げています。

最初は、イベントチラシを置いてもらうためには、区役所のどこの担当を訪ねていったらいいかわからず戸惑うこともあったそうですが、活動を続ける中で、町会の人や区民センターの人とのつながりが生まれ、関係者とのネットワークができて、活動も広がっていきました。

柳生さんの肩ひじ張らない自然体な雰囲気と、新しいことに気負わずにチャレンジする姿勢は、「何かを始めたい人」には、とても参考になりそうです。

さらに、女性たちへの応援メッセージとして、パートナーの理解の重要性に加え「『できるか、できないか』ではなく『やるか、やらないか』ですから」とおっしゃる柳生さん。ソフトな口ぶりの中に、15年活動を続けてこられたガッツを感じさせられました。



トークライブに引き続き行われた交流会では、早々と参加者同士で名刺交換が行われるなど、にぎやかなお喋りの輪が広がりました。活動分野や関心の領域などが近い人同士を、スタッフが引き合わせるなど、顔の見えるネットワーク作りが展開され、活発な交流が行われました。

交流会終了後も、「その後、SNSで交流しているんですよ」、「〇〇さんの団体を訪問する予定です」といったうれしい報告も寄せられています。女性チャレンジ応援拠点の利用をきっかけに、皆さんの人脈の輪が広がり、新たな動きを始めたか、活動が広がる予感にあふれた交流会でした。